

作成日；令和7年4月25日
荻谷会長承認済み

件名	4月運営会議議事録			
日時	令和7年4月19日（土）18:30～19:00		会場	第二自治会館
出席者	役員	荻谷会長、和泉副会長、蓑浦会計、鈴木幹事、柴田書記（記）		
	環境部	太田和部長、鈴木副部長	スポレク部	谷口部長、後藤副部長
	総務部	佐久間部長、沼岡副部長	アドバイザー	嘉茂アドバイザー

【議事内容】

1. アダプトプログラム活用について

荻谷会長より、市のホームページで紹介されているアダプトプログラムについての紹介と説明があった。本プログラムは市民と行政の協働による公共施設（道路など）の維持管理を推進する目的である。具体的には2名以上で構成する団体に活動資料を作成、申請するだけでほぼ受理される。本主旨にそった活動に必要な資材、燃料、お茶やボランティア料も市から提供される仕組みである。

（Q1）具体的なイメージはあるか？

（A1）一例として、現在、人が住んでなかったり、一斉清掃で作業が大変なところの草刈り作業などをイメージしている。

（Q2）それを今やられている団体はあるか？

（A2）のぞみ野以外ではあるが、のぞみ野では今のところ実績は無い。同様な活動として、「散歩で見守り隊」を始めた。現在、18名参加いただいております、腕章やチョックを支給して、例えば、犬の散歩の際に付けていただいている。

荻谷会長より、町内の草刈り等、清掃ボランティアを想定したアダプトプログラムの推進について、環境部が主体となって進めるよう指示があった。

（Q3）本推進活動はノルマではないですね。

（A3）ノルマではない。荻谷会長としての考えである。

2. ゴミステーションボックスの設置について

荻谷会長より、今年度はゴミステーションボックス5台程度を見込んでいるとの報告あり。ゴミステーション1-1、3-3などが当面のターゲットと考えている。

3. 防犯カメラ設置補助金制度について

荻谷会長より、自宅防犯カメラ設置の補助金制度について、1台2,000円の補助を今年度、30台分想定、予算化していることが報告された。

また、本件の募集要項を総務部主体で作成するよう指示があった。

4. 情報発信方法の改善検討について

荻谷会長より、今後、将来的に自治会の情報発信について、SNSの活用、特に若い世代向けにInstagramの利用を検討する提案がなされた。

以上

決定事項／懸案事項／要アクション事項

- ・アダプトプログラムの活用推進を行う（例、草刈りボランティアなど）（by 環境部）
- ・ゴミステーションボックスの設置継続（本年度は5台程度計画）（by 会長、役員、各班長）
- ・防犯カメラ設置補助金の募集要項の作成（by 総務部）
- ・将来に向けた情報発信方法の検討（by 会長、役員、各班長）

添付書類	無し
次回予定	5/17（土）18:30より